

氏名	津野 陽子	部署	健康開発学科	職名	准教授
研究分野	健康経営 データヘルス 産業保健				
学位	博士 (保健学)				
学歴	聖路加看護大学看護学部卒業、東京大学大学院医学系研究科修士課程修了、東京大学大学院医学系研究科博士後期課程修了				
経歴	株式会社三菱総合研究所 研究員、東邦大学看護学部 助教、東京大学政策ビジョン研究センター 特任助教、東北大学大学院医学系研究科 講師				
所属学会 (役職)	日本公衆衛生学会、日本産業衛生学会、日本健康教育学会、日本医療・病院管理学会、日本保健医療社会学会 日本看護科学学会、日本公衆衛生看護学会 (査読委員)				

【2020年度実績】

1. 研究業績						
(1) 著作						
	著作の名称	単・共	ISBN	発行所、全ページ数	著者、編者名	発行等年月
1	該当なし					
(2) 論文						
	論文の名称	単・共	査読	IF対象誌 雑誌名、巻(号)、開始-終了ページ	著者、編者名	発表等年月
1	Association between participation in hospital-led community activities and sense of security in continued community living among older adults in a rural district of Japan: A cross-sectional study	共著	あり	○ Health Soc Care Community, 2020 https://doi.org/10.1111/hsc.13191	Saori Anezaki, Mariko Sakka, Maiko Noguchi - Watanabe, Ayumi Igarashi, Asa Inagaki, Yoko Sumikawa Tsuno, Junko Omori, Akiko Ota, Noriko Yamamoto - Mitani	2020.10
2	健康経営における「健康的な職場文化」の指標化に向けた文献レビューによる概念整理	共著	あり	日本健康教育学会誌, 29 (1), P3-15	高橋由香, 津野陽子, 大森純子	2021.3
(3) 学会発表						
	学会発表の演題	単・共		学会名、開催都市	発表者 (発表者は○印)	発表等年月
1	健康経営における「健康的な職場文化」の評価指標の検討	共同		第93回日本産業衛生学会, 誌上開催・Web開催	○津野陽子, 高橋由香, 大森純子	2020.6
2	就労妊婦のプレゼンティーズム指標に影響を与える職場関連要因の検討	共同		第93回日本産業衛生学会, 誌上開催・Web開催	○中村康香, 津野陽子, 川尻舞衣子, 武石陽子, 和田彩, 吉沢豊予子, 柿沼美知留, 酒井淳子, 陳莉玲, 長坂桂子	2020.6
3	就労妊婦における労働生産性に関連する要因	共同		第40回日本看護科学学会学術集会 Web開催	○和田彩, 中村康香, 津野陽子, 長坂桂子, 川尻舞衣子, 武石陽子, 吉田美香子, 吉沢豊予子	2020.12
4	生殖世代にある就労女性が上司や専門家と相談したい働き方の相談内容	共同		第40回日本看護科学学会学術集会 Web開催	○中村康香, 長坂桂子, 和田彩, 菊池菜穂, 武石陽子, 川尻舞衣子, 津野陽子, 吉田美香子, 吉沢豊予子	2020.12
5	Social Community Nursesによる活動の定着プロセス	共同		第40回日本看護科学学会学術集会 Web開催	○野口麻衣子, 姉崎沙織里, 五十嵐歩, 目麻里子, 稲垣安沙, 大森純子, 津野陽子, 山本則子	2020.12
(4) その他						
	名称	単・共		発表場所等	発表者 (発表者は○印)	発表等年月
1	公募シンポジウム「医療機関における健康経営の推進：データに基づくマネジメント」	共著		第58回日本医療・病院管理学会総会, Web開催	座長：尾形裕也, 津野陽子。 ○尾形裕也, ○津野陽子, ○渋谷克彦, ○高田昌実	2020.10
2. 競争的資金等の研究						
	競争的資金等の名称			研究名	研究代表者・研究分担者の別	研究期間
1	科学研究費補助金 基盤研究 (C)			健康・医療情報を活用した「健康経営」の効果測定のアナリティクスモデルの開発	研究代表者	2019.4～2022.3

2	科学研究費補助金 基盤研究 (C)	訪問看護ステーション等の地域における看護事業所の制度的基盤整備に関する研究	研究分担者	2019.4～2022.3
3. 教育業績				
(1) 講義				
	講義の名称	科目責任者	コマ数	概要 (教育内容・方法等において工夫した点)
1	健康科学8 (保健医療情報)	○	15	データヘルスにおける保健医療に関するビッグデータの利活用と課題について具体的事例を紹介しながら講義を行った。
2	健康行動科学入門Ⅰ		1	「地域・組織における健康情報の活用」をテーマに、健康情報から健康課題の見える化と活用を健康経営の事例で講義を行った。
3	健康行動科学入門Ⅱ		1	「40年後の日本と持続可能な社会を考える」をテーマに講義を行った。
4	地域保健・産業保健		2	「過重労働とストレス対策」「職場におけるメンタルケア」について講義を行った。
(2) 演習				
	演習の名称	科目責任者	コマ数	概要 (教育内容・方法等において工夫した点)
1	課題別演習Ⅰ		15	主に論文クリティークをゼミナール形式で行った。
2	課題別演習Ⅱ		15	研究方法論と研究計画書立案をゼミナール形式で行った。
(3) 実習				
	実習の名称	科目責任者	学外実習：期間 学内実習：コマ数	概要 (教育内容・方法等において工夫した点)
1	IPW実習	○	2020.4～2021.3	科目責任者として年間の活動を行った。実習は地区担当として報告会運営を行い、教員FTとともに報告会を開催した。
2	健康行動科学臨地実習		15	健康教育プログラムの立案・実施・評価の活動を支援した。
(4) 論文指導				
	対象	期間	主指導・副指導の別及び指導人数	
1	卒業論文		主指導 名	副指導 名
2	修士論文		主指導 (指導教員) 名	副指導 (指導補助教員) 名
3	博士論文		主指導 (指導教員) 名	副指導 (指導補助教員) 名
(5) その他				
	名称	期間	概要 (教育内容・方法等において工夫した点)	
1	東北大学医学部 非常勤講師	2020.4～2021.3	保健医療福祉行政論で「保健医療福祉行政と政策ビジョン」について講義	
2	東北大学大学院医学系研究科 非常勤講師	2020.4～2021.3	博士前期課程の研究指導	
4. 社会貢献活動				
(1) 講演会、研究会、公開講座等の講師				
	講演会、研究会、公開講座等の名称	主催	講演、研修、公開講座等のテーマ	開催年月
1	該当なし			
(2) 国、自治体、学術団体等における委員等				
	国、自治体、学術団体等の名称	委員等の名称		任期
1	愛知県国民健康保険団体連合会	事業支援・評価委員会委員		2014.9～現在
2	宮城県国民健康保険団体連合会	保健事業支援・評価委員会委員、事業支援部会委員		2018.7～現在
3	認定介護福祉士認証・認定機構	研修認証審査員		2017.5～現在
4	日本健康教育学会	編集委員		2020.7～現在
(3) ジャーナリズムでの発言				
	メディア等の名称	内容		年月
1	該当なし			
(4) その他				
	項目	相手方等	内容	期間
1	産業支援	インフォコム株式会社	共同研究「健康経営評価指標の策定・活用事業」	2021.2～2023.12

5. 学内運営			
	項目	内容	期間
1	全学的委員会及びセンター業務等	IPW実習科目責任者	2020.4～2021.3
2	全学的委員会及びセンター業務等	学生支援委員会・就職対策部会 委員	2020.4～2021.3
3	全学的委員会及びセンター業務等	大学入試共通テスト 試験要員	2021.1
3	大学広報活動	オープンキャンパス	2020.8
3	学生支援	新入生歓迎イベント実行委員	2020.9
6. 受賞（研究、教育、社会貢献活動に関するもの）			
	受賞名	主催	受賞年月
1	該当なし		
7. 特許の取得			
	特許名	特許番号	登録年月
1	該当なし		
8. 特記事項			